

4. 住宅建設

住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。

(前年同期(月)比、()内は季調済前期(月)比、%)

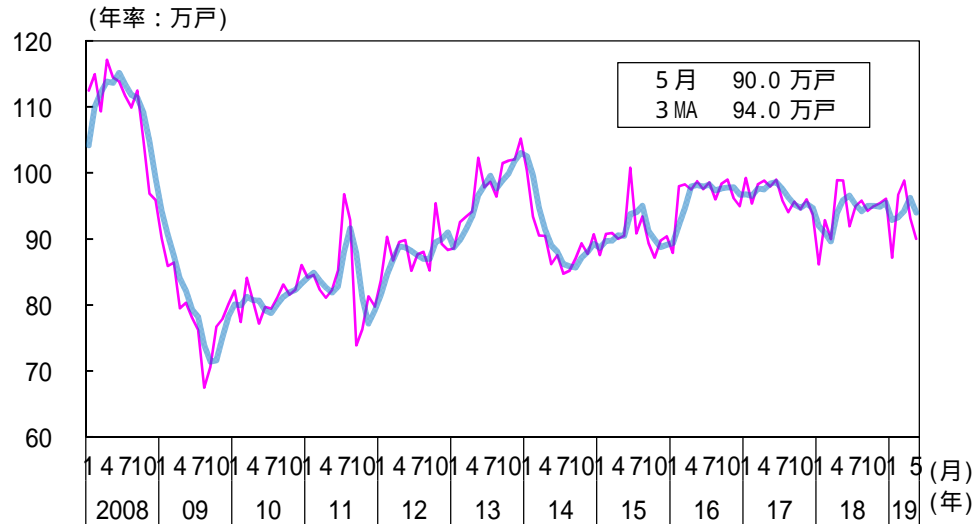
	[2017年] 2017年度	[2018年] 2018年度	2018年 7 - 9月	10 - 12月	2019年 1 - 3月	2019年 3月	4月	5月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[96.5] 94.6	[94.2] 95.3	95.0	95.5	94.2	98.9	93.1	90.0
	[0.3] 2.8	[2.3] 0.7	(1.6) 0.2	(0.5) 0.6	(1.3) 5.2	(2.3) 10.0	(5.8) 5.7	(3.3) 8.7
建築主が民間	[0.2] 2.6	[2.4] 0.7	(1.7) 0.2	(0.6) 0.7	(1.8) 5.3	(3.7) 10.5	(5.9) 5.7	(4.9) 9.9
持家	[2.7] 3.3	[0.4] 2.0	(0.2) 0.1	(3.6) 4.0	(2.9) 7.4	(0.5) 8.9	(2.2) 9.2	(2.2) 6.5
貸家	[0.2] 4.0	[5.5] 4.9	(0.9) 2.0	(6.3) 7.4	(2.8) 7.2	(3.5) 4.5	(7.5) 16.7	(1.8) 15.8
分譲	[1.9] 0.3	[0.0] 7.5	(0.7) 2.1	(6.4) 10.4	(1.3) 21.5	(25.5) 33.0	(21.0) 6.0	(3.6) 11.4
一戸建て	[3.3] 2.4	[3.1] 5.1	(2.4) 3.7	(4.3) 4.8	(0.3) 7.9	(3.6) 7.1	(5.6) 3.1	(6.1) 0.1
マンション	[0.2] 3.5	[3.6] 10.6	(0.9) 0.1	(9.7) 18.8	(2.4) 40.5	(65.6) 68.7	(41.3) 15.0	(5.5) 22.9
着工床面積	[0.9] 3.6	[2.8] 1.0	(1.2) 0.9	(2.8) 2.3	(0.0) 7.7	(4.8) 12.9	(6.8) 2.4	(2.5) 4.5
建築主が民間	[0.4] 3.4	[2.9] 1.1	(1.3) 0.9	(2.8) 2.3	(0.0) 8.0	(5.6) 13.2	(7.0) 2.4	(3.3) 5.2
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.4] 19.3	[19.3] 19.4	19.2	19.3	19.8	20.3	19.4	19.3
	[2.7] 0.5	[0.7] 0.9	1.5	1.3	3.1	5.9	1.2	2.0

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

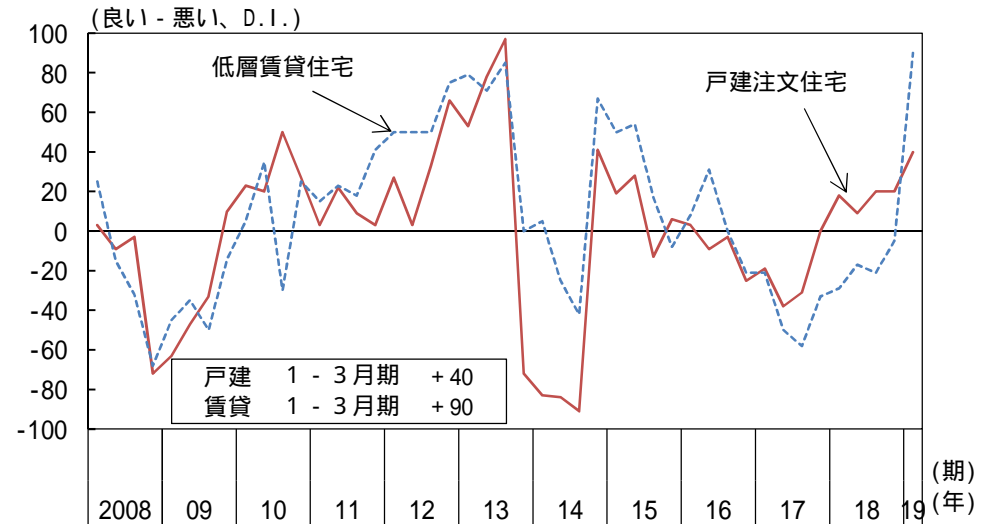
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

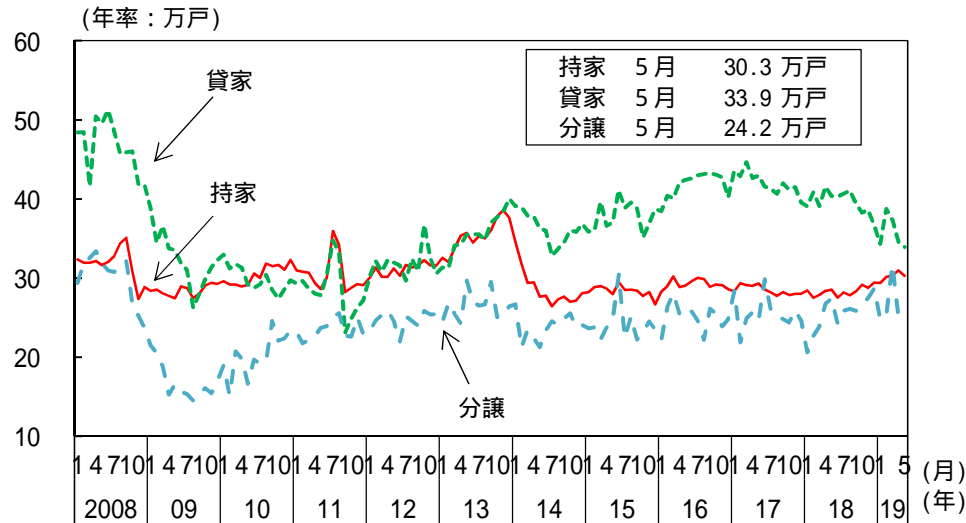
住宅着工戸数（季節調整値）



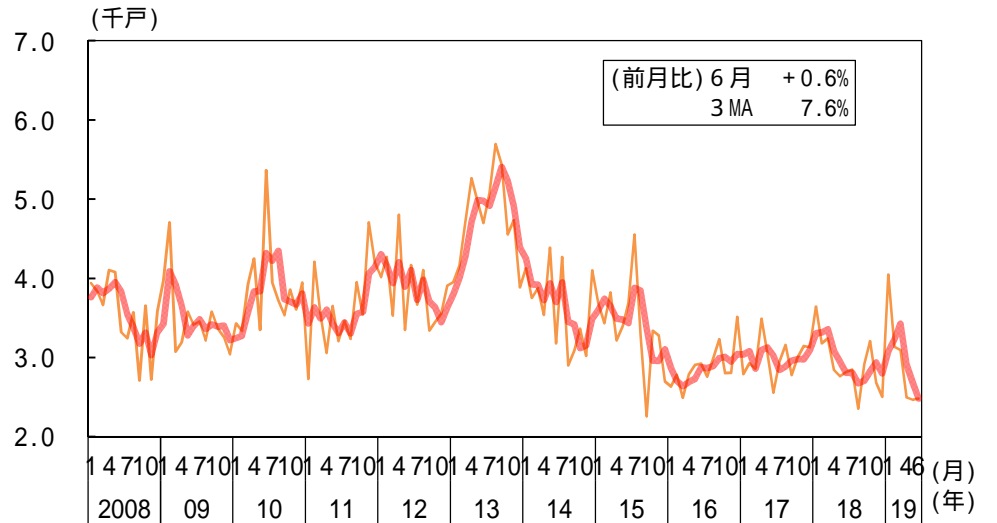
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
2. 住宅景況判断指数(受注戸数)は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比(実績)について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値(-100~+100)。
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。